

会員各位

平成28年1月6日
春日部市歩こう会会長
(担当: 久保、今村、小野、山影)

「草加松原ウォーキング」のご案内

今回は、「草加松原遊歩道」の全 1.5km を含む、草加の街並み散策や歴史探訪のウォーキングです。

左甚五郎による彫刻がある「東福寺」、草加せんべい発祥の地とされる「おせん公園」、伝右川と綾瀬川の治水・利水のための「甚左衛門堰」など、普段見落としがちな草加界隈の見所を回ります。

寒い時期のウォーキングとなるため、通常よりも短い距離を設定となっているので、奮ってご参加ください。

記

期 日：平成28年2月2日(火) (雨天は翌日)

目的地：草加松原遊歩道

集合場所：草加駅東口 マルイ前

集合時間：午前10時00分

参加費：無料 但し、体験参加者400円

行程：約 4.2km **1班から**の出発

草加駅前出発(10:10) → 歴史民俗資料

館 → 東福寺 → 甚左衛門堰 → 札場河岸公園(昼食) → 草加松原遊歩道 →

新田駅(14時頃解散予定)

持参物：水筒(アルコールは不可)、シート、雨具(カサは不可)、その他必要と思われるもの

注意事項：行程は、天候・交通事情等により変更となる場合があります。

問合せ先：寺嶋(735-7990)

ご参考：



(草加松原北端の標識とモニュメント)

代表的な列
車時刻です

	春日部	一ノ割	武里	せんげん台	草加
準急 北千住行	9:06	9:09	9:11	9:15	9:33
準急 中央林間行	9:18	9:20	9:23	9:25	9:39
準急 鷲沼行	9:25	9:28	9:30	9:34	9:49
準急 浅草行	9:30	9:32	9:35	9:39	9:53
各駅 中目黒行	9:37	9:39	9:41	9:43	—
急行 中央林間行	9:40	—	—	9:45	9:57

東福寺 慶長11年(1606)草加宿を開宿したという大川 凶書(ズシヨ)が創建、僧賢宥が開山した寺で、境内には大川凶書の墓や、江戸落語中興の祖である石井宗叔の碑などがあります。本堂は市域最大で、文政7(1824)年の再建。山門、鐘楼、本堂外陣欄間(左甚五郎作と言われている)は市指定文化財です。

甚左衛門堰 江戸時代に伝右川の治水・利水のために造られた水門で札場河岸公園のすぐ東にあります。現存するレンガ造りの堰は明治27年に改造されたもので、県指定文化財です。

草加松原遊歩道 綾瀬川に沿って1.5キロメートルの松並木(現在634本)が続きます。県指定文化財「甚左工門堰」や「松尾芭蕉像」など、のんびり散歩しながら草加の歴史に触られます。太鼓型の2つの歩道橋「百代橋」と「矢立橋」の名前は松尾芭蕉の「奥の細道」より引用されたもので、観光スポットとしてはもちろん、憩いの場としても人気があります。